中央公民館だより

平成 30 年 9 月 1 日発行
三原市中央公民館
三原市円一町 2 丁目 3 番 1 号
TEL 0848-64-2137　FAX 64-0137

日本語指導ボランティア活動にご協力いただけませんか

三原市中央公民館では、一昨年度から日本語学習ボランティア講師養成講座を開講しています。 3 回目となる今年度も次の要領で予定しています。三原市内に在勤・在住する外国人に、日本語学習の支援をするのが目的です。養成講座は、公益財団法人ひろしま国際センターの経験豊富な講師陣が懇切丁寧にご指導くださいます。市民の皆様が多文化共生に関心を持たれ、市民レベルでの国際交流が活性化することを期待しています。受講された方には、みはら国際交流サロンの会員として登録し、日本語学習ボランティア講師として活躍していただきます。

三原市中央公民館　日本語学習ボランティア講師養成講座　受講者募集について

1　開催日　平成 30 年① 9 月 21 日(金)　②28 日(金)　③10 月 4 日(木)の 3 回完結
2　時　間　各日とも 14:00～16:00
3　場　所　三原市中央公民館　①②③…第 1 研修室(1 F)
4　目　的　日本語学習を支援するボランティア講師を養成することによって、状況に応じて小グループやワンペアで日本語教室を開き、本市における多文化共生社会の実現を図る。
5　内　容　①第 1 回 「外国語体験」と「日本語教室の役割」
②第 2 回 「やさしい日本語」
③第 3 回 「日本語支援の基礎」
―相互に「学び」・「支えあう」ためにできること―

※講師：(公財)ひろしま国際センター
犬飼　康弘
当銘　類
上村貴代子

6　定　員　10 人
7　対象者　大人
8　受講料　各回 200 円(全 3 回で 600 円)
9　持参物　筆記用具
10　申込み　平成 30 年 9 月 5 日(水)～9 月 19 日(水)までの間に、直接または電話にて三原市中央公民館へ(℡　0848-64-2137)

みはら国際交流サロン―日本語ボランティアへのお誘い―

Let's 国際交流

私たち日本語ボランティア講師は、三原市在住の外国の人々に日本語を教えるだけではなく、受講者の相談相手や生活面のアドバイスなどのサポートもしています。
また、日本の伝統文化・芸能を紹介するイベントの企画や、地域の伝統行事を紹介して国際交流に努めています。
各種資格や実務経験は不問ですので、私たちと一緒に友好を深めて行きましょう。

みはら国際交流サロン運営ボランティア会長　市場　敬三

楽しい日本語ボランティア！

私たちは三原で生活する外国人のかたが日本語を学ぶお手伝いをしています。メンバーは初めて日本語を教える人、何回も教えたことのある人、いろんな人がいます。それぞれ自分の空いている時間で外国の方と一対一で楽しく勉強しています。学習される外国人は結婚で三原に住む人、働いている人、
留学生と様々ですが、みなさんが楽しく生活でき、三原が大好きになって下さるように一緒に日本語を学んでいます。
日本語教育や多文化共生の専門家を招いての研修もあり、
ボランティア仲間で相談しながらの楽しい活動です。

みはら国際交流サロン運営ボランティア副会長　木村　宣子

9月・10月の体験講座

講座名	開催日時	対象	参加費	持参物	定員	申込期間
ペーパークイリング (ボタニカルフラワーをつくる)	9月26日（水） 9:30～12:00	大人	1,700円	ピンセット木工用ボンド 他	20名	9月5日～9月19日
日本語学習 ボランティア講師養成講座	①9月21日(金) ②　　28日(金) ③10月4日(木) 14:00～16:00	大人	各200円	筆記用具	10名	9月5日~10月5日
日本語 ボランティアステップアップ講座	10月12日(金) 14:00～16:00	大人	200円	筆記用具	30名	10月5日～10月10日
三原探訪Ⅰ 「三原の表現者たち①」	10月27日(土) 13:30～15:30	大人	200円	筆記用具	30名	10月5日～10月24日

ペーパークイリング(ボタニカルフラワーをつくる)

どんな講座？

立体的なペーパーアートです。細長いクイリング用のペーパーを、クイリングバー(棒)で様々なパーツを作ります。ラッピング用・カード用インテリア用ボードなどに創りあげることができます。
まず、基本のパーツを作ります。
今回は、プレゼント用のポチ袋を美しく装飾します。

三原探訪Ⅰ三原の表現者たち①」
～四國五郎が遺したもの～

詩画人四國五郎に関する資料から、彼の平和への強い思いに触れるとともに、「ひろしま郷土かるた」（絵：四國五郎、1974年発売）で広島（ヒロシマ）を体感します。

編集後記

西日本豪雨災害が起こってから、2ヶ月が過ぎました。まだ、避難所におられる方、自宅の復旧作業が続いている方も多くおられることと思います。早く元の生活に皆さんがもどれるよう祈るばかりです。現場で出会う方々、それぞれに一生懸命に対応をされておられます。私に出来る小さな事でもと、お手伝いを続けています。茜色に染まった空と海を眺めながら帰宅途中、防災ラジオみはらFMから流れてきた曲に元気をもらいました。「きんさいや」という唄です。がんばりましょう。

子どもの頃から　よく見てた空
紙飛行機に夢を書いたあの歌のように
通ってたお好み焼き屋のおばちゃん
今も変わらずうるさいだろうな
あーあせらんでええんよ　歩きんさい（歩きんさーーい）
もー泣かんでええんよ　笑いんさい（笑いんさーーい）
なーんか　あったら　すぐに話しんちゃい（話しんちゃーーい）
どしたんね！　頼りんさい（頼りんさい）
ほら　こっちにきんちゃーい

お問い合わせ・ご相談は，三原市中央公民館(TEL0848-64-2137　FAX64-0137）生涯学習相談員　中山・村上まで